

2023年7月28日

各位

株式会社北洋銀行

## 野外科学株式会社様が SDGs(生物多様性)私募債(銀行保証付私募債)を発行

野外科学株式会社様(本社:札幌市、社長:高岡 伸一氏、資本金:6千600万円)は、2023年7月31日に第7回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(生物多様性)私募債」5千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1971年創業の環境を調べる専門会社です。地質地盤、地形(測量)、水文、生物、大気・水質・土壌、気象雪況など様々な環境の調査や分析を行い、お客さまにその情報を提供しています。

地球温暖化、大気汚染や水質汚濁、土壌汚染、海洋汚染、廃棄物処理、アスベストやPCBに代表される有害化学物質、生態系や生物多様性の保全など様々な環境問題に対応すべく、社員一丸となって業務にあたっています。

環境に関わる企業として、自ら掲げたSDGs達成に取り組むことで、その役割を果たすとともに、事業活動を通して社会やお客さまに環境情報を発信し、安全・安心の提供、地球環境の保全、持続的な社会の構築に貢献しています。

「SDGs(生物多様性)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、北海道の生物多様性の保全や持続可能な利用を目指す取組みを行う「公益財団法人 北海道環境財団」に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、環境課題解決に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(生物多様性)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(生物多様性)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。